

富山県総合教育センター実習（2年理数科学科）

7月23日（木）、理数科学科の2年生が富山県総合教育センターで実習を行いました。

当日は、物理・化学・生物・地学的視点を取り入れた4つの講座から2つを選択し、高校の授業では体験できない高度な実験に挑戦しました。生徒たちは知的好奇心を大いに刺激され、科学的なものの見方や考え方を深く学ぶ貴重な機会となりました。



実習内容

【物理講座・・・光ディスク(CD,DVD,BD)の構造と その利用 ー光の回折と干渉ー】 ・ CD・DVD・BD のトラックピッチの測定 ・ 可視光線の波長の測定 ・ 空き缶を使った分光器の製作	【化学講座・・・分析機器を用いた実験】 下記の中から1つを実習 ・ 食品中のビタミンCの定量 ・ 水に溶解している各種イオンの定量 ・ 医薬品の合成と定性分析
【地学講座・・・微化石の取り出しと観察】 ・ 微化石の採集と標本作り ・ アンモナイトの研磨と内部構造の観察	【生物講座・・・観察と解剖】 ・ カエルの反射行動の観察と解剖 ・ 血球・筋肉の観察

生徒の感想

- ・ 学校ではできない実験に加え、特定外来生物取り扱いの許可がなければできないような貴重な体験もでき、非常に興味深かった。
- ・ 高校の既習範囲外の内容ではあったが、丁寧な解説のおかげでスムーズに実習を行うことができた。苦手意識のあった物理化学に対し、今回の実習を通じて深い興味と楽しさを覚えることができた。
- ・ 今回の実習を含め、学校での学びが多様な場面や実践に応用できるものであると感じた。
- ・ 普段、扱うことのない高価な測定機器を用いるなど、学校の授業では得られない貴重な経験ができた。